

例えば今も、先週から5日連続で休漁だ。

台風が沖縄付近にあるだけで、
湾の外側の海は影響を受けて漁には出られないそうだ。
自然相手の仕事って厳しいんだなあ。

しかも一年中魚が獲れるわけじゃない。
シラス漁が出来るのは4月～11月。
12月～3月は休みになる。

篠島は日本一のシラスの島だ。
1度の漁で1隻あたり300桶も獲れることがあるという。
(1桶は23キロ～25キロ)

このほか、篠島の漁船にしか描かれない唐草模様の話や
「フライキ」と呼ばれる大漁旗の話を知っていたら、
油屋さんが戻って来て
「アキちゃん、アジいるかい？」
と言った。



今朝釣ったばかりのアジ。
美味しそう！

皆さんにお礼を言って
急いで家に帰る。

自分で釣った魚じゃないけど、
南蛮漬けにしよう。



できた。
アジの身に粉をまぶして油で揚げ、甘酢に漬けた。
身がフワフワして美味しい。

お世話になっている家のお父さんに食べてもらったら、
「むせるぐらい酸っぱい！」
と言われてしまった。
私は酸っぱいのが好きなんだけど……
酢がキツ過ぎたかな。
お父さん、コメンなさい。

【12日目】台風接近と美晴ちゃん

2011年9月21日(水) 7:18

(9月20日～21日)

夜半からゴウゴウと風が吹き荒れている。
耳のそばで鳴っているみたい。
関東とは違う台風の威力を初めて知る。

昨夜、風がひどくなるから自分の部屋の雨戸を閉めなきゃ……と思ったら
お世話になっている家のお母さんが既に閉めてくれていた。

島に来て初めて体験する台風は、思っていたよりも手強い。
さっき(am4:48)怖いもの見たさて廊下の窓を開け、外を覗いてみた。
息ができないくらいの風！
島全体の空気が猛烈な速さで動いていて怖くなった。

一人暮らしをしている日間賀島と佐久島の晴奈ちゃん、碧ちゃんは
私よりも不安だろうな。
昨日の夕方から船も止まっているから
身動きが取れない。
早く台風が過ぎ去って欲しい。

昨日の午後、

代表区長さんに島の女子会のメンバーを紹介していただいた。

8年前に県内から篠島にお嫁に来た板谷美晴ちゃん。

なんと彼女は、高校時代からこの島にアルバイトに来ていたんだって。

美晴ちゃんは27才で、3人姉妹のママ。

でも、とっても若くて可愛らしい！

いつも同世代の女の子5〜6人でバーベキューをしたり、

餃子パーティーをしたりしているそう。

いいなあ…

「私達バーベキューは、くどいくらいやりますよ！」

と言っていたのが面白かった。

美晴ちゃんのご主人は

イワシを獲っている漁師さん(素敵！)

そういえば先週、夕食でイワシのお刺身を食べた。

あれは美晴ちゃんが、わざわざ持って来てくれたものだったんだ。

どうもありがとう。すごく美味しかった！

台風が去ったら女子会しましょうね。って

誘ってもらっちゃった！

これからどうぞよろしくね。

友達になってね。



10月中旬に篠島のPR誌「漁師」を発行するため
今は準備に追われています。

◆A4版 カラー6ページ

◆発行部数 1000部

台風が過ぎ去ったら、多くの漁師さんの写真を取ったり
お話を伺ったりします。

篠島の漁師さん、どうかご協力をお願いします。

10月1日が原稿と写真の〆切なので、
今の時期は、室内でゴソゴソ作業をしていることが多く
島内であまり私の姿を見かけないかもしれませんが
ちゃんと島に住んでいます。
差し入れ大歓迎です♪

【13日目】台風体験

2011年9月22日(木) 6:29

(9月22日)

今朝はいつもよりも肌寒い。
長袖のバジヤマを上羽織る。
台風が去った後、
急に気温が下がったみたい。
台風後の吹き返しの西風の影響だろうか。
このまま秋になっていくのかなあ。

昨日の台風の後には、道路に打ち上げられた砂がいっぱい……



打ち寄せた波が、砂と塩を運んで来る。
だから家も車も真水で洗わなくてはいけない。



家の雨戸を洗うお父さん。

風雨が1番ひどくなった昼の1時くらいに
外はどんな様子かなあ…と
裏口から顔を出したら、
目の前の海は波しぶきて真っ白!!
強風でメガネが吹き飛ばされそうになったので
慌てて退散した。
台風、怖い。

怯えていたら、
中日新聞の記者さんから電話があった。
島に来て初めての台風はいかがですか？
「風で家が揺れてます。風の音が大きくて電話の音が聞こえません」

夕方になると
だんだん外が静かになっていき…



茶色く濁っていた海が



次第に蒼さを取り戻していく…
不思議だ。

夜、近所の方に台風怖かった？

とまた聞かれ、あの風が怖かったです……と答えた。

2年くらい前にはもっと勢力の強い台風が来て
被害が出たことがあったそうだ。

初めての台風で感じたことは

島の人たちは、風にしっかりと備えていること。

関東から来た私がぼんやりしている間に

全ての窓に頑丈な雨戸が閉められ

家の外に出ていたサボテンや自転車も玄関に取り込まれていた。



台風で外に出られない間、
島の人たちは家の中で何をしているのかな？
と想像していたら……
家のお父さんとお母さんは、韓流ドラマの DVD を
何時間も真剣に見続けていた(笑)

おまけシリーズ Vol.5

2011年9月23日(金) 4:13

昨日(9月22日)は休日だったので
美晴ちゃんたちのたこ焼きパーティーに参加させてもらった。



たこやコーンが入っていて美味しい！

美晴ちゃん、ひかりちゃん、さやかちゃん、あかねちゃん。
それから、2才の「ねおん」ちゃん。
島にいる女の子たちは美人で明るい子が多い!!
そして若い！

こんな友達がいたら島の生活も心強いなあ。
すぐに篠島弁講座が始まる……
「あきちゃん、夜中に漁船が出て行くところ見たことある？
私あるよ。どーらいケッコナ！」

????????????????????

◆どーらいケッコナ！ = すごくキレイ！
っていう意味だそうだ。

他にも

◆のそく=ウイントーショッピングをする

買わないけど見に行く

◆たらやす=すごく安い

◆おれ=自分のこと

◆われ=相手のこと

◆やい=おい(誰かを呼ぶ時に使う)

◆そいとく=そうしておくよ

◆たら=坂

◆いかめえ=行こう

などなど……

難易度高い!!!

美晴ちゃんとあかねちゃんのご主人様(漁師さん)もいたので、

PR誌「漁師」の表紙のために腕の写真を撮らせてもらう。

もっと上の方を指差してください。

もっと腕を太くしてください。



注文ばかりつける私。

無理な注文に応えてくれる

バファリンのように優しいシゲオ君。

モトヒロ君も撮りたかったけど、新婚さんだから遠慮する……



あとから来てくれたリュウジ君。

あの〜リュウジ君、できれば手にハマチとか、ぶら下げてくれない？

「魚は魚市場に行かないとない」って言われた。

お次はトランプ大会。

賭けてません。



漁師さんは休日でも首にタオルをかけている。

漁師って感じ。

トランプなんてしたのは、10年ぶりくらい。

久しぶりにやると新鮮。

みんなに励まされて、元気が出てきた。

どうもありがとう。

本当に楽しい休日だった。

おまけシリーズ Vol.6

2011年9月23日(金) 9:31

台風の過ぎ去った今朝の海は、
こんなに綺麗です。



連休は、いっそう綺麗になった篠島へ遊びにきてくださいね！

【14日目】シラスが大漁！！

2011年9月24日(土) 7:02

(9月23日)

9日ぶりに漁が行なわれた昨日

11:15に市場へ着くと

誰かの「大漁だよ！」という声が聞こえてきた。

島に来て落ち着いてから初めての「大漁」だ。

市場には大勢の人達が集まり活気付いている。

見ると、水色の大きなカゴに溢れんばかりのシラスが!!



水揚げされたばかりのシラス

体が透き通っていて驚くほど大きい

船からシラスが満載されたカゴがとんとん運ばれてくる



入札が始まる



文字どおり、金額を書いた札を刺していく



市場の中は、すごいスピードで荷を運ぶリフトが走り回っている。
轆かれそう!!

シラスは鮮度が命。市場の中は目が回るような忙しさだ。

シラスを獲る漁船は 3 隻が一組となっている。
網を引く船が 2 隻、
群を捜したり、水揚げしたシラスを運搬する船が 1 隻。

この一組のことを「一統(いっとう)」と呼ぶそうだ。
篠島には現在 37 の「統」があり、
シラス漁だけで 248 人の乗組員がいる。

篠島漁協 販売課課長の木下良誓さんによると
昨日の最高値は 1 カゴあたり 1 万 5700 円。
平均価格は 1 万 1500 円だった。
(1 カゴは 23〜25 キロ)
37 統全体で、昨日一日で 3000 万円ほどの売り上げがあった。
一日で 3000 万円!

買われたシラスは、瞬間に近くの加工場へ運ばれていく。
私も漁師さんが手のひらに乗せてくれた透明なシラスを食べてみた。
微かな塩味と、ほんのりとした甘味があって美味しい。

たくさんの方が忙しく動き回る姿を見るのは本当に楽しい。
船で荷下ろしするシラス漁師さんたちをカメラに収める。



あ、昨日会った金昇丸のリュウジくん。
お座敷で見るより数倍恰好いいよ！



市場の方達や業者の方、
漁師さんは優しい人が多いような気がする。
でも陸に上がると急にライオンに変身するかもしれないので
注意が必要だ…

明日は島内清掃で漁は休み。
次の漁が楽しみだ。

【15日目】漁師の生き様

2011年9月24日(土) 21:51

(9月24日)

よく「遊んでいるようにしか見えない」と言われてしまう私ですが
今日は漁師さんたちにインタビューを敢行しました。

〈今日の目標〉

漁師の生き様を真剣に取材する

PM1:30



吉戸雅志さん、永谷大輔さんにお話を伺う。

吉戸雅志さんの好きな食べ物は「青アジの刺身」だそうです。

男らしい！

PM14:00

吉戸亮太さん到着

写真撮影



妙にカメラ慣れしている吉戸亮太さん

PM14:50

辻雅也さん到着

写真撮影



密着取材を申し込みました

PM15:30

お二人に話を伺う